

KARTE
カルテ
Q & A

特定健診を受診したところ、腎機能の低下があり、自治体から「生活習慣病」のパンフレットが送られてきました。牛乳や豆腐の摂取も控えないといけないのでしょうか。

(67歳、女性)

腎臓病と食事

かかりつけ医と相談し調整を

腎機能の程度により、食事制限の内容が変わります。腎機能は腎臓のろ過機能を示す数値「eGFR」で分類します。eGFRが45以上60未満の方は塩分を控え、タンパク質を取り過ぎないことが必要です。30以上45未満の方はタンパク質に加え、カリウムの

制限が必要です。結論としては、eGFRが45未満の比較的高度な腎機能低下がなければ、牛乳や豆腐を極端に控える必要はありません。腎機能低下が高度であればカリウムとリンの制限が必要です。

腎機能の程度により、食事制限の内容が変わります。腎機能は腎臓のろ過機能を示す数値「eGFR」で分類します。eGFRが45以上60未満の方は塩分を控え、タンパク質を取り過ぎないことが必要です。30以上45未満の方はタンパク質に加え、カリウムの

制限が必要です。結論としては、eGFRが45未満の比較的高度な腎機能低下がなければ、牛乳や豆腐を極端に控える必要はありません。腎機能低下が高度であればカリウムとリンの制限が必要です。

制限が必要です。結論としては、eGFRが45未満の比較的高度な腎機能低下がなければ、牛乳や豆腐を極端に控える必要はありません。腎機能低下が高度であればカリウムとリンの制限が必要です。

腎機能の程度により、食事制限の内容が変わります。腎機能は腎臓のろ過機能を示す数値「eGFR」で分類します。eGFRが45以上60未満の方は塩分を控え、タンパク質を取り過ぎないことが必要です。30以上45未満の方はタンパク質に加え、カリウムの

制限が必要です。結論としては、eGFRが45未満の比較的高度な腎機能低下がなければ、牛乳や豆腐を極端に控える必要はありません。腎機能低下が高度であればカリウムとリンの制限が必要です。

腎機能の程度により、食事制限の内容が変わります。腎機能は腎臓のろ過機能を示す数値「eGFR」で分類します。eGFRが45以上60未満の方は塩分を控え、タンパク質を取り過ぎないことが必要です。30以上45未満の方はタンパク質に加え、カリウムの

◇第1、3、4日曜に掲載
します。

極端な食事制限により十分に食事を取れず、脱水状態で腎機能が悪化する方もいます。血液検査の結果を見ながらかかりつけ医と相談し食事内容を調整するのがベストです。
(兵庫県内科医会、熊谷天哲
||伊丹市、阪急伊丹くまがい
内科皮膚科)